



冷え性改善に効果的な筋トレ三種

なぜ筋トレで冷え性が改善されるのか？

人間の筋肉は大きく分けて以下の3種類に分類されます。

- 表層筋(顔や表面の筋肉)
- 心筋(心臓の筋肉)
- 骨格筋(体を動かす筋肉)

このうち、自分の意思で動かせるのは骨格筋だけです。体の熱の約60%は、骨格筋の中でも特に「ヒラメ筋(ふくらはぎの深部)」によって生み出されています。つまり、ヒラメ筋を鍛えることで、冷え性の改善が期待できます。

その1:カーフレイズ(ふくらはぎの筋トレ)

1. 足を肩幅に開いて立ちます。慣れないうちは壁に手をついてもOK。
2. かかとを持ち上げて、つま先立ちになります。背筋を伸ばし、ふくらはぎに力を入れるイメージで。
3. ゆっくりとかかとを下ろしますが、床にはつけないように注意。
4. この動作を10回×3セット行いましょう。



その2:スクワット(太もも・お尻の筋トレ)

1. 足を肩幅に開いて立ち、背筋を伸ばします。手は胸の前で軽く組むか、腰に添えます。
2. 背筋を伸ばしたまま、ゆっくりと腰を落としていきます。
3. 太ももが床と平行になるくらいまで下げたら、ゆっくり元の姿勢に戻ります。
4. 10回×3セットを目安に行いましょう。



その3:骨盤リフト(ヒラメ筋・お尻の筋トレ)

1. 仰向けに寝て、膝を立てます。手は腰の横に置きます。
2. 背筋を伸ばしたまま、骨盤をゆっくり持ち上げます。
3. お尻が床から離れたら、数秒キープしてゆっくり下ろします。
4. 10回×3セットを目安に行いましょう。



このように、下半身の筋肉を意識的に鍛えることで、体温の維持や冷え性の改善につながります。毎日の習慣に取り入れてみましょう。

Instagram

更新しています！

ぜひフォロー＆チェック
よろしくお願いします(^^)♪



公益財団法人新潟市開発公社
スポーツプロモーション課 亀田総合体育館
にいがたスポーツ情報ナビ
<https://niigata-kaikou.jp>